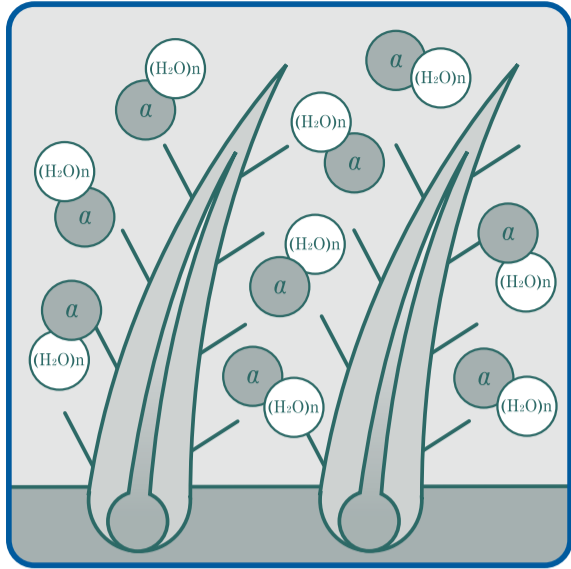


ヘアリフォーマー

空気中の水蒸気 (H₂O) n+αのバランスをとることで (H₂O) nとα (余計なガスや汚れ) に分離させます。

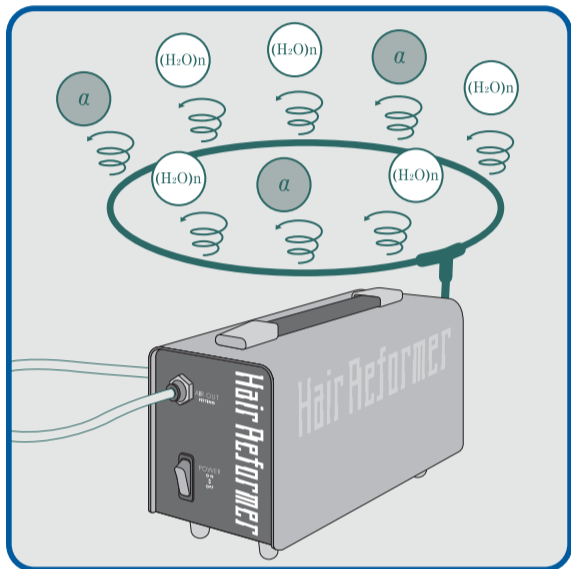
空気の成分は窒素、酸素およびその他のガスなどで構成され、水分も水蒸気という目に見えない状態で存在しています。この水蒸気は水分子H₂Oがn個集合してクラスターを構成していますが、実際にはここにαという余計なガスや汚れなどが付着した(H₂O) n+αという状態で空気中に浮遊しています。髪に水分が不足すると、キューティクルが開いて空気中の水分を吸収しようとしませんが、このとき水分子(H₂O) nに付着したαが水分の吸収を妨げ、また髪の生体エネルギーが髪の表面でαを処理するのに消耗されるため、水分は髪の内部まで十分に浸透することができません。そこで、このヘアリフォーマーをとおして(H₂O) nに付着したαを処理します。



[髪のイメージ: Before]

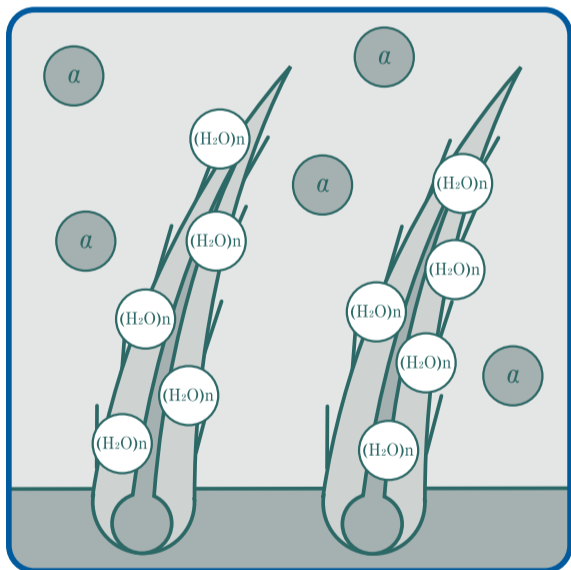
ヘアリフォーマーに付属の先端リングよりスピン回転しながら送出されることで水蒸気はさらに活性化していきます。

ヘアリフォーマーの本体内部はエアープンプと改質器によって構成され、改質器の中には毛髪のバランスに合うように調整された天然石やセラミックスなどが装填されています。それらのもつエネルギーや図形(結晶構造)の影響により、α(余計なガスや汚れなど)はバランスよく調和処理されることで、(H₂O) nとαに分離され改質器より送出されます。(H₂O) nとなった水蒸気はヘアリフォーマー付属の先端リングよりスピン回転しながら送出されることでさらに活性化し、キューティクルより浸透、髪を水分で満たすための道筋を作ります。そして、ビーワンバランスなどの水分を本格的に供給することで、潤いのある髪の状態を作りあげます。



α (余計なガスや汚れ) と分離して活性化した水蒸気 (H₂O) nは髪に浸透しやすく、水分の供給や薬液の浸透を促します。

水分の不足した髪はバサバサして艶がなく、すぐに裂けたり切れたりして傷んでいます。ヘアリフォーマーはまず傷んだ髪に水分を供給するための引き金役として、髪や頭皮を活性化させる重要な働きを担っています。ビーワンシステムではこのプレ処理がパーマやカラーリングなど後の施術のクオリティを左右する大切なポイントになっています。また、髪に含まれる水分はパーマ剤やカラー剤などの薬液の情報を伝達する媒体です。ヘアリフォーマーでビーワンバランスや薬液を効率的に浸透、情報の伝達を促すことで薬液を少量化、薬剤の機能は活かしながら髪や頭皮をダメージから守り、髪本来の自然な美しさを提供します。



[髪のイメージ: After]

■ 操作方法

- 1: お客様の頭(タオルやラップの上からでも可)にエアースーツをセットし、ヘアキャップを被せます。
- 2: ヘアリフォーマー本体のフィッティングおよびホースの接続部にエアースーツの先端を差し込む。
- 3: パワースイッチをオンにして、パワー表示ランプが点灯するのを確認下さい。

